

DENON[®]

AH-GC30

Wireless Noise Cancelling Over-Ear Headphone

取扱説明書



| | | | |
|---------------------------------|----|------------------------|-----------|
| 準備 | | 操作 | |
| 付属品 | 4 | 音楽を聴く | 20 |
| 本機の特長 | 5 | Bluetooth 接続で音楽を聴く | 20 |
| 音質 | 5 | オーディオケーブルで接続して音楽を聴く | 22 |
| 機能 | 5 | USB 接続でパソコンの音楽を聴く | 23 |
| 通話 | 6 | 周囲の騒音を低減する(ノイズキャンセル機能) | 25 |
| 各部の名前 | 7 | 周囲の音を聞く(周囲音ミックス機能) | 27 |
| 充電する/充電電池の残量を確認する | 8 | 通話する | 28 |
| 装着する | 10 | 電話をかける | 28 |
| 音声ガイドダンスを切り替える | 11 | かかってきた電話に出る | 28 |
| 接続 | | 通話を終了する | 28 |
| Bluetooth 接続をする | 13 | 割り込み電話受信機能を使う | 29 |
| ペアリングについて | 13 | 着信を拒否する | 29 |
| Bluetooth 接続のしかた | 13 | ヘッドホンでの通話を携帯電話に切り替える | 29 |
| 1: はじめて本機とペアリングする | 14 | その他の操作 | 30 |
| 2: 一度ペアリングした Bluetooth 機器と接続する | 16 | 電源をオフにする | 30 |
| Bluetooth 機器を同時に接続する(マルチポイント機能) | 17 | オートスタンバイ機能について | 31 |
| パソコンと USB 接続をする | 19 | 情報 | 32 |
| | | Bluetooth 機器の再生と通話について | 32 |
| | | キャリングケースへの収納 | 32 |
| | | ペアリング情報を消去する | 33 |
| | | オートディマー機能について | 33 |



困ったときは

| | |
|-------------------------|----|
| 故障かな?と思ったら | 34 |
| 電源が入らない / 電源が切れる | 34 |
| 充電ができない | 35 |
| 音が出ない | 35 |
| 音が歪んだり、途切れたり、ノイズが入ったりする | 35 |
| Bluetooth 再生ができない | 36 |
| 通話できない | 37 |

付録





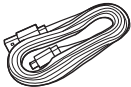


| | |
|----------|----|
| 使用上のご注意 | 38 |
| 本機を廃棄する | 39 |
| 登録商標について | 39 |
| 主な仕様 | 40 |



お買い上げいただきありがとうございます。
本製品をご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をお読みください。

付属品

ご使用になる前にご確認ください。

| | | | |
|---|--|---|--|
|  <p>かんたんスタートガイド</p> |  <p>安全にお使いいただくために</p> |  <p>オーディオケーブル (約1.3m)</p> |  <p>リモコンマイク付き オーディオケーブル (約1.3m)</p> |
|  <p>USBケーブル (マイクロB コネクタ、約1.2m)</p> |  <p>キャリングケース</p> |  <p>アクセサリポーチ</p> | |



本機の特長

音質

- 理想的なピストンモーションを実現する 40 mm フリーエッジドライバーを搭載。歪みの少ない自然で繊細な音をお楽しみいただけます。
- 高音質コーデックである aptX HDをはじめ、AAC、SBC と豊富なコーデックに対応しています。お使いの Bluetooth 機器(スマートフォン、タブレット)が対応しているコーデックの中から最適なものを自動的に選び出し、高品位なワイヤレスサウンドをお楽しみいただけます。

機能

- Bluetooth 対応オーディオ機器の音楽を、ワイヤレスでお楽しみいただけます。ペアリングしているオーディオ機器の再生操作や音量調節もヘッドホンでおこなえます。
- ノイズキャンセル機能をオンにすると、電車内など周囲の雑音が気になる環境でも、ノイズの少ないクリアなサウンドを得られます。また効果の異なるノイズキャンセルモードを 3 種類搭載しており、周囲の環境に合わせてお使いいただけます。
- 充電切れや航空機内など Bluetooth 機能を使用できない場合でも、付属のオーディオケーブルを接続してお使いいただけます。再生機器の操作や通話に対応した、リモコンマイク付きオーディオケーブルも付属しています。
- 付属の USB ケーブルでパソコンに接続すると、パソコンで再生している音楽を高音質でお楽しみいただけます。充電中でもパソコンからの音楽再生が可能のため、バッテリー残量を気にせず音楽をお楽しみいただけます。

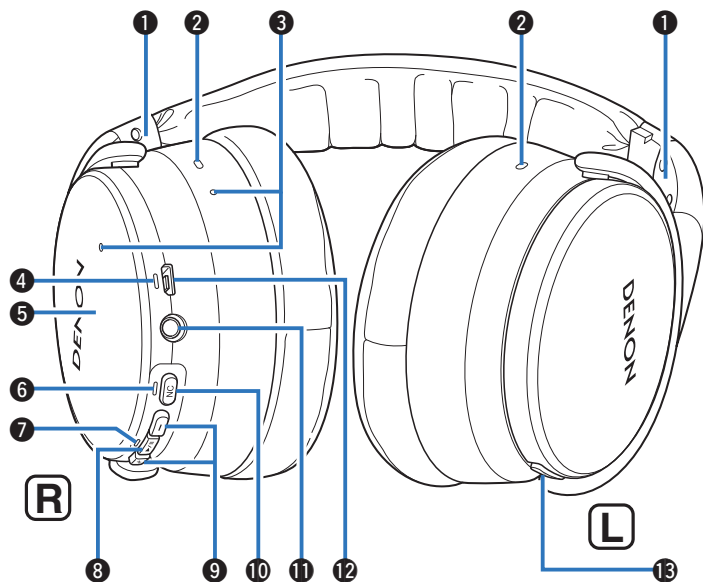


通話

- Bluetooth 対応携帯電話とペアリングすると、ハンズフリーで通話ができます。Qualcomm® cVc™ 技術の搭載により、エコーを抑えた低ノイズの通話を実現します。



各部の名前



- ① L/R 表示
- ② ノイズキャンセル用マイク
- ③ 通話用マイク

- ④ 充電 LED
- ⑤ タップセンサーパネル
指で軽く叩く(タップする)ことで周囲音ミックス機能のオンオフを切り替えます。(☞27 ページ)
- ⑥ NC(Noise Cancel) LED
- ⑦ Bluetooth LED
- ⑧ コントロールボタン(▶/||)

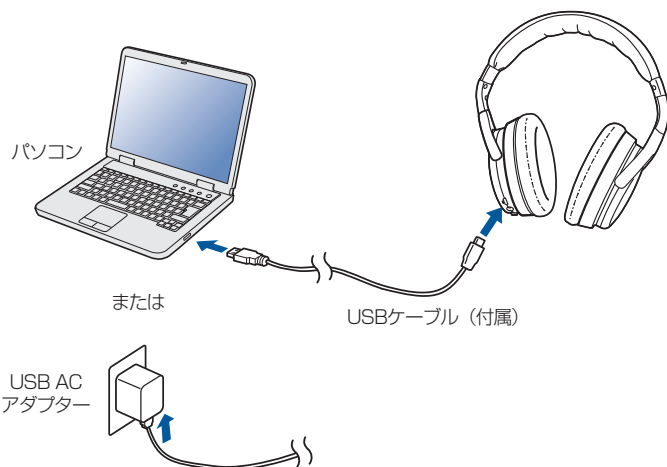
 - Bluetooth 機器とペアリングします。(☞14 ページ)
 - Bluetooth 機器と接続します。(☞16 ページ)
 - 電源をオフにします。(☞30 ページ)
 - 再生に関する操作をします。(☞20 ページ)

- ⑨ 音量ボタン(+/-) (☞21 ページ)
- ⑩ ノイズキャンセル切り替えボタン(NC)
ノイズキャンセル機能の設定をします。(☞25 ページ)
- ⑪ ステレオミニジャック(2.5mm)
付属のオーディオケーブルを使って再生機器と接続します。(☞22 ページ)
- ⑫ USB 端子(マイクロB)
- ⑬ コールボタン
 - 充電電池の残量を確認します。(☞9 ページ)
 - Bluetooth 接続している携帯電話の通話操作をします。(☞28 ページ)




充電する/充電電池の残量を確認する

付属の USB ケーブルでパソコンまたは USB AC アダプター(別売り)と接続して充電します。



充電の状態は、本機の充電 LED で確認できます。

| 充電の状態 | 充電 LED の色 | |
|-------|-----------|---|
| 充電中 | 赤色 |  |
| 充電完了 | 緑色 |  |



- お買い上げ後にはじめて使用する場合や、充電電池の残量が少なくなった場合は、充電してください。
- 充電電池の残量がなくなっても、付属のオーディオケーブルで接続して音楽を楽しむことができます。(P.22 ページ)
- 100%充電した状態で、音楽再生なら約 20 時間使用できます。
- 充電電池の残量がない状態から満充電するのに要する時間は、約 2 時間です。
- 充電中でも、ペアリングしている Bluetooth 機器の音楽を聴いたり、通話したりできます。この場合、お使いのパソコンによってはヘッドホンの音にノイズが混ざって聴こえることがあります。
- 本機に USB ケーブルを接続すると、Bluetooth 接続が切断されて充電モードになります。Bluetooth 再生する場合は、再度 Bluetooth 接続操作をおこなってください。(P.13 ページ)
- 使用する環境の温度や使用方法などにより、使用可能時間は変わります。

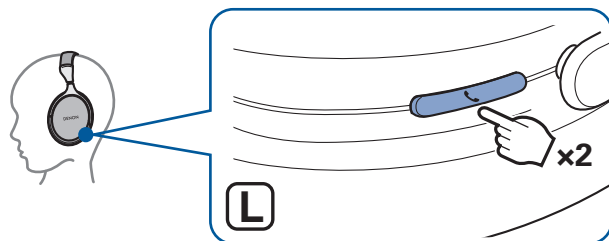
ご注意

- USB 端子に USB ケーブルを接続するときは端子の形に合わせて接続してください。無理な力を加えると故障の原因になります。
- 充電出力値は定格 DC5V、2.4A 以下にしてください。



■ 充電電池の残量を確認する

充電電池の残量は「お知らせ音の回数」または「音声ガイドンス」で確認できます。また、「充電 LED 点滅の回数」でも確認できます。▶/■ ボタンを約 2 秒間長押しして電源をオンにし、通話をしていないときにコールボタンを 2 回押してください。



- 充電電池の残量が少なくなると、充電 LED がお知らせ音とともに約 3 秒間隔で赤色に点滅します。
- iPhone でも本機の充電電池の残量を確認できます。(*)
* iPhone では充電電池の残量を%表示できますが、その数値はおよその残量です。

| お知らせ音の回数 | 充電 LED 点滅の回数 | 充電電池の残時間 |
|----------|--------------|----------|
| 4 回 | 4 回 | 約 20 時間 |
| 3 回 | 3 回 | 約 10 時間 |
| 2 回 | 2 回 | 約 5 時間 |
| 1 回 | 1 回 | 約 1 時間以下 |



装着する

スライダーをお好みの長さに調節して装着します。



- 最良の音質を得るために左右の耳をイヤーパードできちんと覆ってください。耳とイヤーパードの間に隙間があると音が漏れてしまい低域のレベルとノイズキャンセル効果が低減します。

ご注意

- 可動部で指などを挟まないようご注意ください。
- スライダーを無理に引っ張らないでください。



音声ガイドスを切り替える

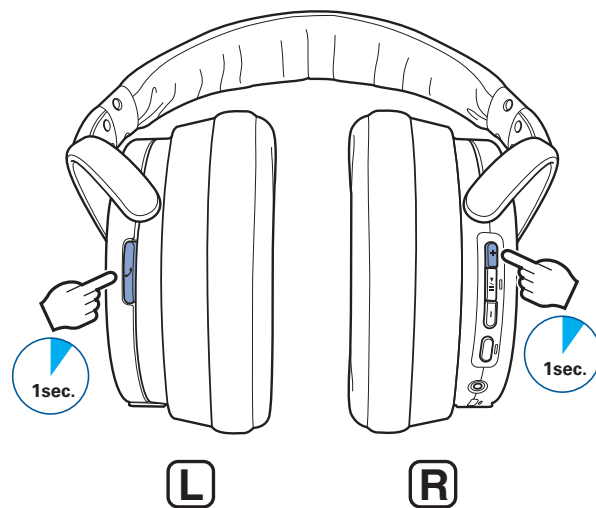
本機では操作が正しくおこなわれたときに「音声ガイドス」および「お知らせ音」でお知らせをします。

お好みによって各言語の音声ガイドスに切り替えたり、お知らせ音のみのガイドスに切り替えたりできます。

- 1 本機の電源がオンの状態で通話をしていないときに、コールボタンと音量“+”ボタンを同時に約1秒間長押しする。

押している間、各言語の音声ガイドスおよびお知らせ音のみのガイドスを次の順番で切り替え続けます。

英語 / 日本語 / ドイツ語 / フランス語 / イタリア語 / スペイン語 / 中国語 / お知らせ音(お買い上げ時の設定: 英語)



2 お好みの設定に切り替わったときに、ボタンから指を離す。

音声ガイドンスの設定を確定します。

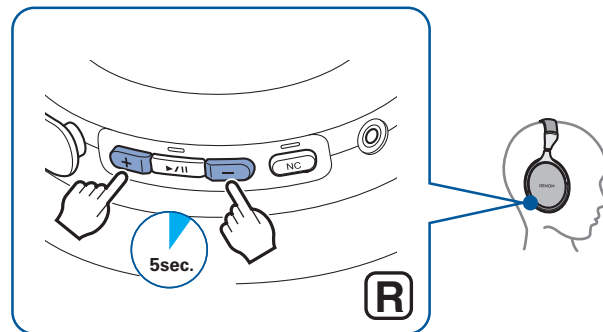
■ 音声ガイドンスの音量を調節する

音声ガイドンスの音量を 3 段階で切り替えられます。

1 音量“+”ボタンと音量“-”ボタンを同時に約 5 秒間長押しする。

お知らせ音が鳴って、音声ガイドンスの音量が次の順番で切り変わります。お好みの音量になるまで手順 1 をくり返しおこなってください。

ミッド(音量:中) / ハイ(音量:大) / ロー(音量:小)
(お買い上げ時の設定:ミッド)



Bluetooth 接続をする

本機と Bluetooth 機器を接続すると、音楽をワイヤレスでお楽しみいただけます。

ペアリングについて

ペアリング(登録)とは、Bluetooth 機器と本機を接続するために必要な操作です。はじめて Bluetooth 接続をする場合は、最初に本機と接続する Bluetooth 機器をペアリングする必要があります。一度ペアリングした Bluetooth 機器は、以降の Bluetooth 接続時にペアリングする必要がありません。




- 次のような場合には、ペアリングをやり直してください。
 - 9 台以上の機器とペアリングした場合
本機は 8 台までの機器とのペアリング情報を記憶できますが、9 台以上の機器と新たにペアリングすると、古いペアリング情報から順に上書きされます。
- 複数の Bluetooth 機器の音楽を同時に出力することはできません。


Bluetooth 接続のしかた

Bluetooth 接続のしかたには次の 2 とおりがあります。

1

はじめて本機とペアリングする
( 14 ページ)

2

一度ペアリングした Bluetooth 機器と接続する
( 16 ページ)

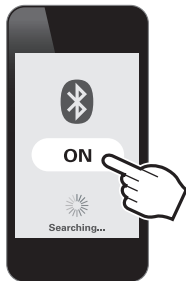


1: はじめて本機とペアリングする

ペアリングをする前に、本機がどの Bluetooth 機器にも接続していないことを確認してください。

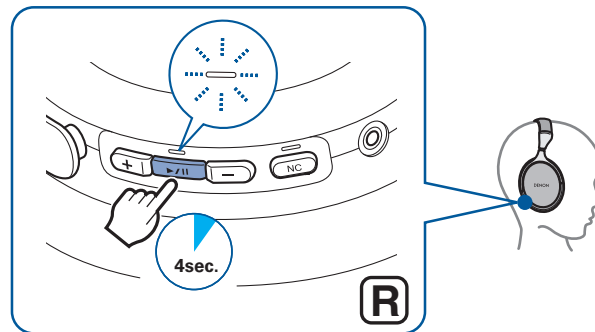
1 Bluetooth 機器の Bluetooth 機能をオンにする。

- 詳しくは、接続する Bluetooth 機器の取扱説明書をご覧ください。



2 本機の電源がオフの状態、▶/|| ボタンを約 4 秒間長押しする。

Bluetooth LED が点灯したあと、約 1 秒間隔で点滅して、ペアリングモードになります。

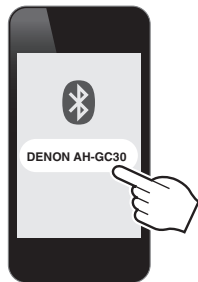


- ▶/|| ボタンを約 2 秒間長押しした時点で本機の電源がオンになりますが、そのまま押し続けてください。
- ▶/|| ボタンを押しても Bluetooth LED が点灯しない場合は、充電電池の残量が無くなっています。充電してください。(P.8 ページ)



3 Bluetooth 機器の画面に表示された機器の一覧の中から“DENON AH-GC30”を選ぶ。

ペアリングが完了して Bluetooth 接続されると Bluetooth LED が約 5 秒間点灯します。



4 Bluetooth 機器で音楽を再生する。

接続した Bluetooth 機器で再生している音楽を本機から出します。



- 電源がオンの場合、▶/|| ボタンを約 3 秒間長押しして電源をオフにしてからペアリングしてください。
- 3 分以内にペアリングが完了しないと、本機のペアリングモードが解除されます。その場合は、▶/|| ボタンを約 3 秒間長押しして電源をオフしてから、ペアリングをやり直してください。
- PIN コード(パスキー)の入力が要求されたら、“0000” (ゼロ 4 個)を入力してください。



2: 一度ペアリングした Bluetooth 機器と接続する

接続する前に、本機がどの Bluetooth 機器にも接続していないことを確認してください。

1 Bluetooth 機器の Bluetooth 機能をオンにする。

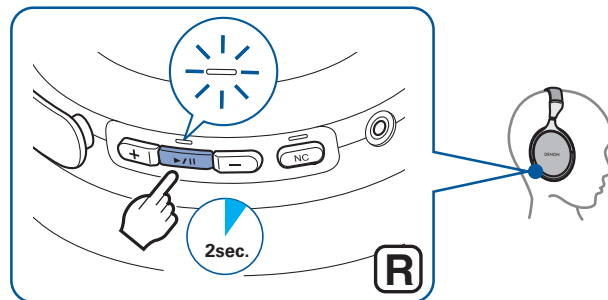
- 詳しくは、接続する Bluetooth 機器の取扱説明書をご覧ください。



2 本機の電源がオフの状態での▶/|| ボタンを約 2 秒間長押しする。

Bluetooth LED が約 1.5 秒間点灯して本機の電源がオンになると、Bluetooth 機器への接続を自動的にはじめます。

- Bluetooth 接続されると、Bluetooth LED が約 5 秒間点灯します。



- 自動的に Bluetooth 接続されない場合は、Bluetooth 機器の画面に表示された機器の一覧の中から“DENON AH-GC30”を選んでください。

3 Bluetooth 機器で音楽を再生する。

接続した Bluetooth 機器で再生している音楽を本機から出力します。



Bluetooth 機器を同時に接続する(マルチポイント機能)

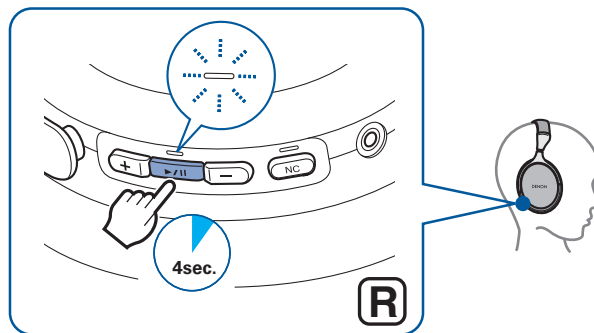
音楽を聴いたり通話したりできるのは Bluetooth 接続している機器のうち 1 台のみですが、同時に 2 台の Bluetooth 機器を接続しておくことができます。よく使う機器を接続しておくこと、使用する機器を切り替えるときに接続し直す必要がなく便利です。

■ 2 台目の Bluetooth 機器の接続方法

- 1 ペアリングしている Bluetooth 機器(1 台目)の Bluetooth 機能をオフにする。(詳しくは、接続する Bluetooth 機器の取扱説明書をご覧ください。)

- 2 本機の電源をオフにしてから 2 台目の Bluetooth 機器をペアリングする。

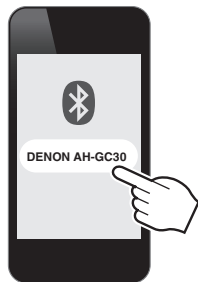
ペアリングが完了して Bluetooth 接続されると Bluetooth LED が約 5 秒間点灯します。



- ペアリングのしかたについては「1: はじめて本機とペアリングする」(P.14 ページ)をご覧ください。



- 3** 1 台目の Bluetooth 機器の Bluetooth 機能をオンにして、画面に表示された機器の一覧の中から“DENON AH-GC30”を選ぶ。



- 以上の操作で本機に2台の Bluetooth 機器が接続されました。

■ 再生する Bluetooth 機器を切り替える

- 1 再生中の機器の再生を停止または一時停止する。
- 2 音楽を出力したい機器を再生する。

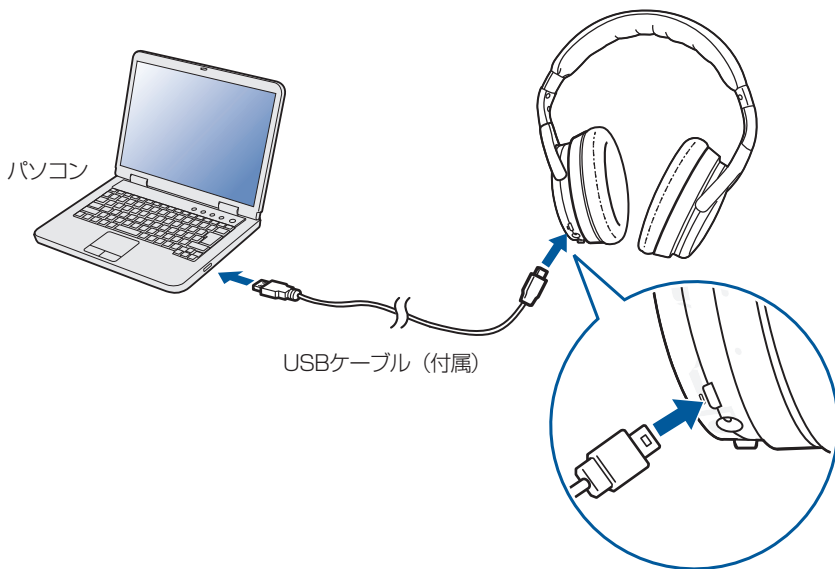
■ 通話の待ち受け

同時待ち受けは可能ですが、通話は先に着信があった機器を優先します。同時通話はできません。



パソコンとUSB接続をする

本機のUSB端子とパソコンをUSBケーブル(付属)で接続すると、パソコンの音楽データを本機を通して再生できます。(P.23 ページ)



- 本機をパソコンに接続すると、本機は自動的に充電をはじめます。



音楽を聴く

Bluetooth 接続で音楽を聴く

あらかじめ本機と Bluetooth 機器が Bluetooth 接続していることを確認してください。(P.13 ページ)

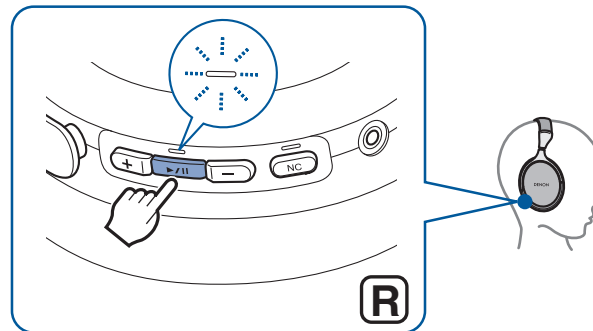
再生の操作は Bluetooth 機器でも本機からでもできます。ここでは、本機のボタンを使った操作について説明します。



- ヘッドホンにオーディオケーブルを接続しているときは、Bluetooth 機能は自動的にオフになり、ヘッドホンで Bluetooth 機器を操作できません。

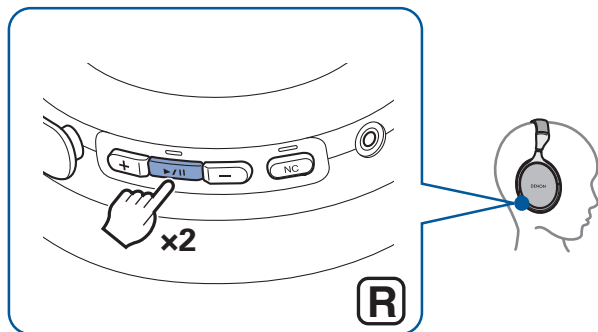
再生/一時停止

- ▶/|| ボタンを 1 回押す。
- 再生中は Bluetooth LED が 5 秒間隔で点滅します。

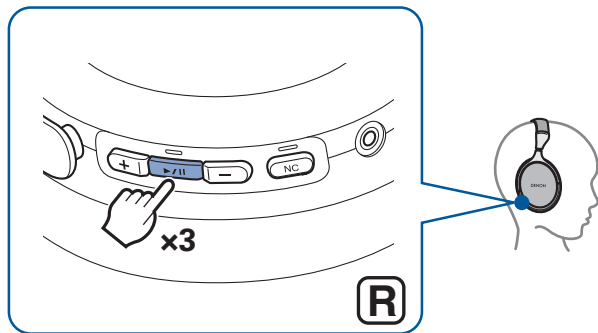


選曲

次の曲へ: ▶/|| ボタンを 2 回押す。



前の曲へ: ▶/|| ボタンを 3 回押す。

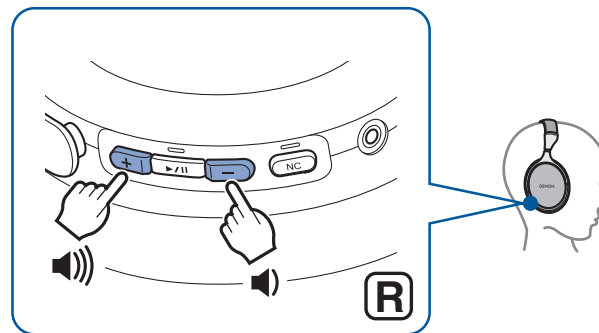


音量調節

音量を上げる: 音量“+”ボタンを押す。

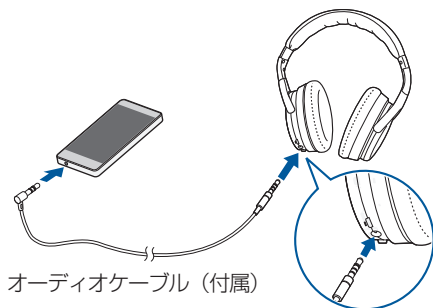
音量を下げる: 音量“-”ボタンを押す。

- 音量が最大または最小になると、お知らせ音が鳴ります。



オーディオケーブルで接続して音楽を聴く

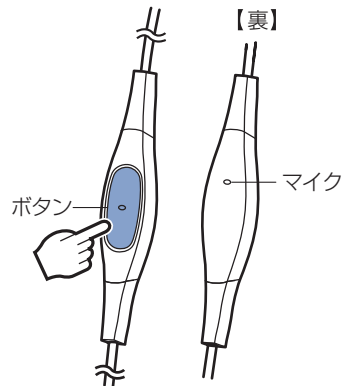
充電切れの場合や、航空機内など Bluetooth 機能を使用できない場所では、付属のオーディオケーブルを使って再生機器と接続し、お楽しみいただけます。



- オーディオケーブルを接続しているときでも、バッテリー残量があれば、ノイズキャンセル機能を使用することができます。(P.25 ページ)
- オーディオケーブルを接続したときは、Bluetooth を利用した通話操作と再生操作はできません。

■ リモコンマイク付きオーディオケーブルの使いかた

本機はオーディオケーブルに加え、リモコンマイク付きオーディオケーブルを付属しています。リモコンマイク付きオーディオケーブルを使ってリモコンに対応する再生機器に接続すると、リモコンの操作で音楽の再生/一時停止や電話の応答/通話/切断ができます。



音楽の再生/一時停止

リモコンのボタンを押す。

電話に出る/電話を切る

着信または通話時にリモコンのボタンを押す。



- 接続する機器によっては、リモコンのできる操作が異なったり、マイクが正しく機能しなかったりする場合があります。



USB 接続でパソコンの音楽を聴く

あらかじめ本機とパソコンが USB 接続していることを確認してください。(P.19 ページ)

■ Windows OS の場合

- 1 パソコン画面の“スタート”をクリックして、“コントロールパネル”をクリックする。
コントロールパネルの設定一覧を表示します。
- 2 “サウンド”をクリックする。
サウンドメニュー画面を表示します。
- 3 “再生”タブの“AH-GC30”に“既定のデバイス”のチェックマークがあることを確認する。
 - 他のデバイスにチェックマークがあるときは、“AH-GC30”を選択してから“既定値に設定”をクリックしてください。
- 4 パソコンのプレーヤーソフトで再生する。
再生した音楽を本機から出力します。

■ Mac OS の場合

- 1 パソコン画面の“移動”にカーソルを合わせ、“ユーティリティ”をクリックする。
ユーティリティの一覧を表示します。
- 2 “Audio MIDI 設定”をダブルクリックする。
“オーディオ装置”画面を表示します。
- 3 “AH-GC30”に、“このサウンド出力装置を使用”のチェックマークがあることを確認する。
 - 他のデバイスにチェックマークがあるときは、“AH-GC30”を選択してから副ボタンクリックして、“このサウンド出力装置を使用”を選択してください。
- 4 パソコンのプレーヤーソフトで再生する。
再生した音楽を本機から出力します。





- 再生の操作は本機のボタンでもおこなえます。

| | |
|---------|----------------|
| 再生/一時停止 | ▶/⏸ ボタンを 1 回押す |
| 次の曲へ | ▶/⏸ ボタンを 2 回押す |
| 前の曲へ | ▶/⏸ ボタンを 3 回押す |
| 音量を上げる | 音量“+”ボタンを押す |
| 音量を下げる | 音量“-”ボタンを押す |

- * お使いのパソコンやプレーヤーソフトによっては、本機のボタンで操作できない場合があります。



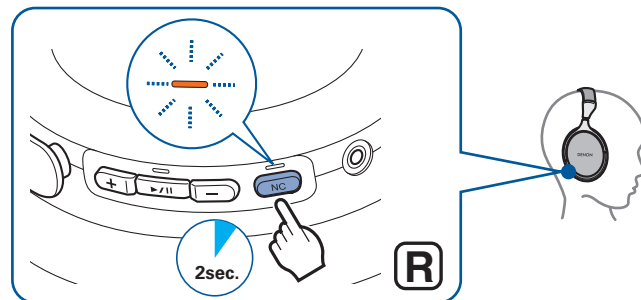
周囲の騒音を低減する(ノイズキャンセル機能)

音楽を聴くときにノイズキャンセル機能をオンにすると、周囲の騒音を低減しますので、より音楽に集中いただけます。本機には3種類のノイズキャンセルモードがあり、周囲の環境に応じて設定いただけます。また、静かな環境で集中したいときなど、音楽を再生せずにノイズキャンセル機能のみをお使いいただくこともできます。

■ ノイズキャンセル機能をオンにする

1 NC ボタンを約2秒間長押しする。

NC LED が橙色に点滅し、ノイズキャンセル機能がオンになります。



■ ノイズキャンセルモードを切り替える

1 ノイズキャンセル機能がオンの状態で、NC ボタンを押す。

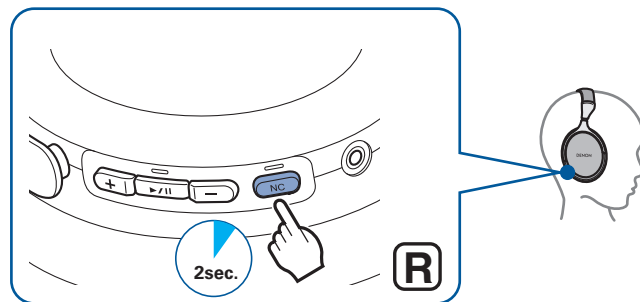
- ボタンを押すたびに、次の設定を切り替えます。

| 設定項目 | LED 表示 (くり返し) | 説明 |
|---------|------------------|------------------------------|
| 飛行機モード | 1 回点滅 | 飛行機搭乗中での使用に適したモードです。 |
| シティモード | 2 回点滅 | 電車やバスの乗車中および街中での使用に適したモードです。 |
| オフィスモード | 3 回点滅 | 比較的静かな室内での使用に適したモードです。 |

■ ノイズキャンセル機能をオフにする

1 ノイズキャンセル機能がオンの状態で、NC ボタンを約 2 秒間長押しする。

NC LED が消灯し、ノイズキャンセル機能がオフになります。

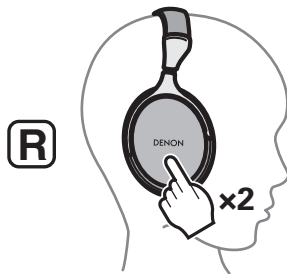


周囲の音を聞く(周囲音ミックス機能)

音楽を聴くときに周囲音ミックス機能をオンにすると、本機のマイクから周囲の音を取り込んで、聴いている音楽にミックスします。音楽を楽しみながら周囲の音も聞くことができますので、本機を装着したまま一時的に機内アナウンスを聞いたり、会話をするときなどに便利です。

■ 周囲音ミックス機能をオンにする

- 1 タップセンサーパネルの中心部を2回タップする。
NC LED が橙色に点灯し、周囲音ミックス機能がオンになります。



- アナウンスや会話に影響のない低音域は、周囲音ミックスしません。

■ 周囲音ミックス機能をオフにする

- 1 周囲音ミックス機能がオンの状態で、タップセンサーパネルの中心部を2回タップする。
NC LED が元の状態(点滅または消灯)に戻り、周囲音ミックス機能がオフになります。

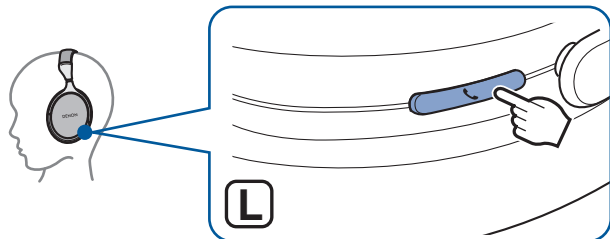


- NC ボタンを約2秒間長押しして、周囲音ミックス機能をオフにすることもできます。ノイズキャンセル機能がオンの状態でこの操作をおこなうと、ノイズキャンセル機能も同時にオフになります。



通話する

本機を装着したまま通話できます。相手の声は本機から聞こえ、自分の声は本機の内蔵マイクが拾います。Bluetooth 接続している Bluetooth 対応携帯電話をコールボタンで操作します。



本機にオーディオケーブルを接続しているときは、Bluetooth 機能は自動的にオフになり、本機で通話できません。

電話をかける

Bluetooth 接続している携帯電話でダイヤル操作をおこないます。音楽の再生が一時停止して、通話状態になります。

かかってきた電話に出る

電話がかかってくると、音楽の再生が一時停止して呼び出し音が聞こえます。コールボタンを 1 回押して、通話を開始します。

通話を終了する

通話中にコールボタンを 1 回押します。通話を終了すると、一時停止が解除されて音楽の再生を再開します。



割り込み電話受信機能を使う

通話中(通話 A)に別の電話がかかってきたときに、現在の通話を保留にして、かかってきた電話(通話 B)と通話ができます。



- 携帯電話によっては、これらの機能に対応していないことがあります。

1 通話中にコールボタンを 1 回押す。

- 現在の通話(通話 A)を保留にして、かかってきた電話(通話 B)と通話状態になります。
- かかってきた電話(通話 B)との通話が終わると、保留している電話(通話 A)との通話に戻ります。

■ 保留している電話(通話 A)との通話に戻るには

1 通話中(通話 B)にコールボタンを約 3 秒間長押しする。

- 現在の通話(通話 B)を保留にして、保留中の通話(通話 A)と通話状態になります。

着信を拒否する

着信時に、コールボタンを約 3 秒間長押しします。

ヘッドホンでの通話を携帯電話に切り替える

現在の通話を携帯電話に切り替えます。
コールボタンを 3 回押します。



- 割り込み電話の受信中に切り替え操作はできません。携帯電話で切り替えてください。



その他の操作

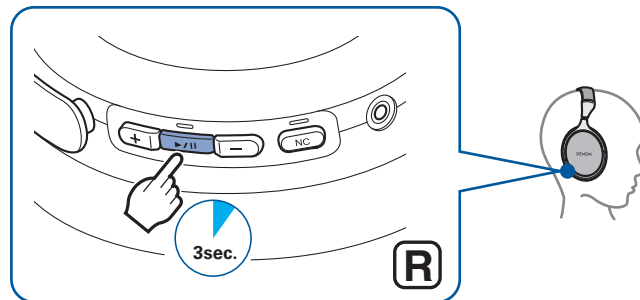
| | | |
|------------------|------------------|---------------|
| 着信時 | 応答 | コールボタンを 1 回押す |
| 待機時/ オーディオ再生時 | ボイスダイヤル/ 音声発信 | コールボタンを長押しする |
| 通話中 | 終了 | コールボタンを 1 回押す |
| | 消音オン/ オフ | コールボタンを 2 回押す |



- 音量ボタン(+/-)を押すと、通話相手の声の音量を調節できます。

電源をオフにする

- ▶/|| ボタンを約 3 秒間長押しする。
Bluetooth LED が消灯し、電源がオフになります。



- 電源がオフのときでも少量の電力を消費します。



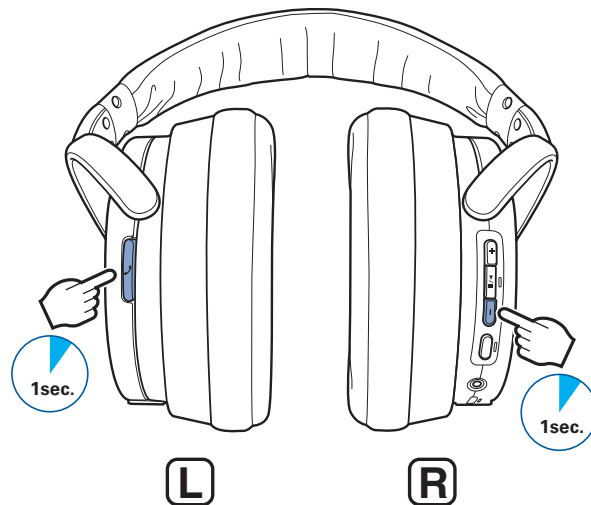
オートスタンバイ機能について

バッテリーの消耗を防ぐため、無操作かつ静止状態(*)が10分以上続いたときに、本機は自動的に電源をオフにします。お買い上げ時は、オートスタンバイ機能を“オン”に設定しています。

* 静止状態とは本機を机の上などに置いて、完全に動いていない状態を指します。

■ オートスタンバイ機能のオンオフを切り替える

- 1 音量“-”ボタンとコールボタンを同時に1秒以上押す。
お知らせ音が鳴って、オートスタンバイ機能のオンオフが切り替わります。



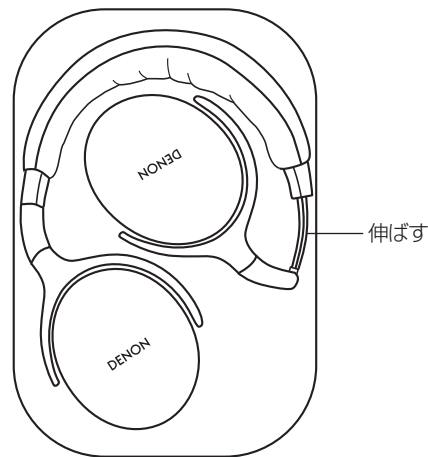
情報

Bluetooth 機器の再生と通話について

- 本機は SCMS-T 方式のコンテンツ保護規格に対応しています。SCMS-T 方式対応の携帯電話やワンセグ TV などの音声を聴くことができます。
 - Bluetooth 接続で音楽を聴くには、接続する Bluetooth 機器が A2DP (Advanced Audio Distribution Profile) に対応している必要があります。(*)
 - Bluetooth 機器の音楽再生を本機で操作するには、接続する Bluetooth 機器が AVRCP (Audio Video Remote Control Profile) に対応している必要があります。(*)
 - 本機を使って通話するには、接続する Bluetooth 機器が HSP (Headset Profile) または HFP (Hands-free Profile) のどちらかに対応している必要があります。(*)
 - 音楽再生中に通話をするには、Bluetooth 機器が HFP または HSP のどちらかと、A2DP に対応している必要があります。(*)
- * Bluetooth 機器が対応しているプロファイルは、Bluetooth 機器の取扱説明書を参照して確認してください。

キャリングケースへの収納

本機からケーブルを外して、次の図のように付属のキャリングケースに収納します。



ご注意

- 無理にキャリングケースに収納しないでください。ヘッドホンが破損する場合があります。

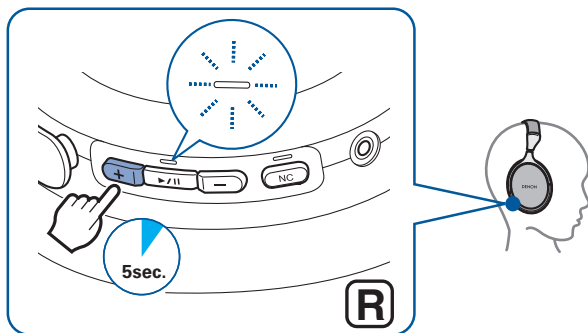


ペアリング情報を消去する

間違っただペアリング情報を入力してしまったときやペアリングをやり直すときに、ペアリング情報を消去します。

1 ペアリングモード中に音量“+”ボタンを約5秒間長押しする。

Bluetooth LED が5回点滅し、ペアリング情報を消去します。



- ペアリング情報を消去したあと、Bluetooth 接続をする場合は、「1: はじめて本機とペアリングする」(P.14 ページ)をおこなってください。

オートディマー機能について

オートディマー機能は、本機を一定の角度以上に傾けるとLEDの明るさが変化する機能です。本機を装着した状態では、周囲の人がまぶしく感じる事などの無いよう、LEDが暗くなります。また、充電時など本機を横に寝かせた状態では明るくなります。



故障かな？と思ったら

最初に次のことを確認してください。

1. 各接続は正しいですか
2. 取扱説明書に従って正しく操作していますか
3. 接続した機器は正しく動作していますか

本機が正しく動作しないときは、該当する症状に従ってチェックしてみてください。

なお、どの症状にも該当しない場合は本機の故障とも考えられますので、お買い上げの販売店にご相談ください。もし、お買い上げの販売店でもお分かりにならない場合は、当社のお客様相談センターまたはお近くの修理相談窓口にご連絡ください。

電源が入らない / 電源が切れる

電源が入らない。

- 充電電池の残量が無くなっているときは、付属の USB ケーブルで USB AC アダプターまたはパソコンに接続して充電してください。[\(P.8 ページ\)](#)

電源が自動的に切れる。

- オートスタンバイ機能がオンになっています。オートスタンバイモードでは、無操作かつ静止状態(本機を机の上などに置いて、完全に動いていない状態)が 10 分以上続いたとき、自動的に電源がオフになります。オートスタンバイモードを解除するには、オートスタンバイモード時に音量“-”ボタンとコールボタンを同時に 1 秒以上押してください。[\(P.31 ページ\)](#)



充電ができない

充電ができない。

- コンセントへの電源プラグの差し込みを点検してください。(P8 ページ)
- 付属の USB ケーブルが本機に正しく接続されているか確認してください。(P8 ページ)
- パソコンの USB ポートに接続している場合、パソコンの電源が入っていることを確認してください。

音が出ない

音が出ない。

- 本機および接続している機器の電源が入っていることを確認してください。
- 本機および接続している機器の音量を適切な大きさに調節してください。(P21 ページ)
- 本機と Bluetooth 機器をペアリングしてください。(P14 ページ)
- USB 接続でパソコンの音楽を再生するときは、付属の USB ケーブルが確実に接続されていることを確認してください。(P19 ページ)

音が歪んだり、途切れたり、ノイズが入ったりする

音が歪んだり、途切れたり、ノイズが入ったりする。

- 本機および接続している機器の音量を適切な大きさに調節してください。(P21 ページ)
- Bluetooth 機器が最大通信範囲を超えた位置にあります。Bluetooth 機器を本機の近くに移動してください。
- 他の機器から発生する電波に Bluetooth 接続が干渉されています。本機を電子レンジや無線 LAN 機器などから離してください。
- Bluetooth 機器の電源を入れ直してください。



Bluetooth再生ができない

Bluetooth 接続ができない。

- 接続する Bluetooth 機器の電源がオンになっていて、Bluetooth 機能が有効になっていることを確認してください。
- 接続する Bluetooth 機器がスリープ状態になっていないか確認してください。
- 本機と Bluetooth 機器を近づけてください。
- ご使用の Bluetooth 機器の電源を入れ直してから、お試しください。
- ペアリングをやり直してください。(P.14 ページ)
- 送信側の Bluetooth 機器で、Bluetooth 接続プロファイルに A2DP を選択してください。詳しくは、Bluetooth 機器の取扱説明書を参照してください。
- USB ケーブルが接続されている場合は、ケーブルを抜いてください。
- オーディオケーブルが接続されている場合は、ケーブルを抜いてください。

Bluetooth 接続で本機から音が出ない。

- Bluetooth 機器で音楽が再生されているか確認してください。
- 音量を大きくしてください。Bluetooth 機器側で音量を調節する必要がある場合は、Bluetooth 機器側で音量を大きくしてください。(P.21 ページ)



通話できない

通話できない。

- スマートフォンや通話アプリの中にはハンズフリーに対応していないものもあります。

通話相手の声が聞こえない。

- 本機で音楽を聴いているときに着信があったときは、コールボタンを押して通話状態にしてください。(P.28 ページ)
- 接続する Bluetooth 機器の電源がオンになっていて、Bluetooth 機能が有効になっていることを確認してください。
- 送信側の Bluetooth 機器で、Bluetooth 接続プロファイルに HSP または HFP を選択してください。詳しくは、Bluetooth 機器の取扱説明書を参照してください。
- Bluetooth 機器側で、通話に本機を使用するように設定されているか確認してください。詳しくは、Bluetooth 機器の取扱説明書を参照してください。
- 受話音量を大きくしてください。(P.30 ページ)



使用上のご注意

- 接続する機器の取扱説明書も必ずお読みください。
- 交通機関や公共の場所では音量に注意し、周りの方の迷惑にならないようにしてください。
- 本製品はすべての Bluetooth 機器/ 携帯電話などとの組み合わせでの動作は保証していません。
- 本製品はすべての Bluetooth 機器/ 携帯電話などとの接続についてはサポートしていません。
- Bluetooth 無線技術ではおよそ 10m 程度までの距離で通信できますが、障害物(人体、金属、壁など)の有無や電波状態によって通信できる範囲は変わります。
- Bluetooth 機能を使うには、接続する Bluetooth 機器が本製品と同じプロファイルに対応している必要があります。Bluetooth 機器が対応しているプロファイルは、Bluetooth 機器の取扱説明書を参照して確認してください。
- Bluetooth 無線技術の特性により、送信側での音声・音楽再生に比べて、ヘッドホン側での再生がわずかに遅れます。



本機を廃棄する

本製品に内蔵されている充電式電池はリサイクルできます。
本機を廃棄する際は当社お客様相談センターにご相談ください。

登録商標について



Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、株式会社ディーアンドエムホールディングスは、これらのマークをライセンスに基づいて使用しています。その他の商標およびトレードネームは、それぞれの所有者に帰属します。



Qualcomm aptX and Qualcomm cVc are products of Qualcomm Technologies, Inc. and/or its subsidiaries. Qualcomm is a trademark of Qualcomm Incorporated, registered in the United States and other countries. aptX and cVc are trademarks of Qualcomm Technologies International, Ltd., registered in the United States and other countries.



主な仕様

■ ヘッドホン部

| | |
|----------|------------|
| 型式: | ダイナミック型 |
| ドライバー: | φ40mm |
| インピーダンス: | 16Ω |
| 音圧感度: | 98dB/mW |
| 最大入力: | 1,000mW |
| 再生周波数帯域: | 5~50,000Hz |

■ Bluetooth 部

| | |
|--------------------------------|----------------------|
| 対応規格: | Bluetooth Ver.5.0 |
| 送信出力クラス: | 送信出力最大 10mW(Class1) |
| 対応プロファイル: | A2DP/AVRCP/HSP/HFP |
| A2DP 対応コーデック: | aptX HD/aptX/AAC/SBC |
| 連続再生時間: | |
| Bluetooth 機能 ON+ノイズキャンセル機能 ON: | 約 20 時間 |



■ USB オーディオ部

対応フォーマット:

PCM 16 ビット / サンプリング周波数 48、44.1、32kHz

対応デバイスクラス:

Audio device class ver.1.0, HID class ver.1.11

■ 総合

使用温度範囲:

5℃～40℃

電源:

DC 3.7V(内蔵リチウムポリマー充電池)

質量:

287g

* 仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。



当社製品のご相談と修理についてのお問い合わせは、お買い上げ店または下記窓口にご連絡ください。

お客様相談センター

 0570 (666) 112 または
050 (3388) 6801

FAX : 044 (330) 1367

- 受付時間 10:00～18:00
(当社休日および祝日を除く、月～金曜日)
- お問い合わせをいただく前に、ホームページのFAQをご確認ください。
<http://denon.jp/jp/html/faq.html>
- メールでお問い合わせをいただくこともできます。
<http://denon.jp/jp/html/contact.html>

* 電話番号・ファックス番号・URL は変更になる場合があります。

修理相談窓口

 0570 (666) 811

■ 受付時間 9:30～12:00、13:00～17:30
(当社休日および祝日を除く、月～金曜日)

■ 上記番号をご利用いただけない場合  0466 (86) 9520

■ 故障・修理・その他のサービス関連情報については、次の当社ホームページでもご確認いただけます。
<http://denon.jp/jp/html/service.html>

■ 代表修理窓口

首都圏サービスセンター

〒252-0816 神奈川県藤沢市遠藤 2010-16

FAX : 0466 (86) 9522

* ディーアンドエムホールディングス本社では製品の修理を受け付けておりません。お持ち込みにも頂いても受け取ることができませんのでご了承ください。

DENON®

株式会社 ディーアンドエムホールディングス

〒210-8569

神奈川県川崎市川崎区日進町2番地1 D&Mビル

3520 10656 00AD

Copyright © 2019 D&M Holdings Inc. All Rights Reserved.